

R04 年度 測量士試験 問題 午前 No18 (写真測量)

<R04-No18 : 写真測量 : 問題>

次の a～e の文は、公共測量における写真地図の作成について述べたものである。明らかに間違っているものだけの組合せはどれか。次の中から選べ。

- a. 高層建物が密集している都市部で、建物による影の少ない写真地図を作成するために、太陽高度の高い時間帯を選んで空中写真撮影を行った。
- b. 建物の倒れ込みの影響が少ない写真地図を作成するために、同一撮影コース内の隣接空中写真との重複度及び隣接撮影コースの空中写真との重複度ができるだけ大きくなるように撮影計画を立てた。
- c. 撮影縮尺 1/30,000 の空中写真及びグリッド間隔 50 m、標高点の標準偏差 5 m の数値地形モデルを使用して地図情報レベル 2500 の写真地図を作成した。
- d. モザイクとは、隣接する空中写真をデジタル処理により結合させ、モザイク画像を作成する作業をいい、モザイク画像を正射変換して正射投影画像を作成する。
- e. 段差の大きい人工斜面や高架橋が存在する地域において、ブレイクライン法を使って数値地形モデルを作成した。

- 1. a, b
- 2. b, c
- 3. c, d
- 4. c, e
- 5. d, e